

2014年 日本スナイプ協会理事会 議事録

書記 岡田

日時 2014年11月15日 17時～19時
場所 和倉温泉観光会館
出席者 宮崎顧問、古賀会長、桑野副会長、西村、野元、吉留、内田、村山、内山、
宮崎、木下、西居、白石、野見山、鈴木、笹井、山田、岡田

議 題

1 会長あいさつ

本協会は、1100人を超える会員数を有しており、JSAFの中でも大きなウエイトを占めている。現在開催している全日本選手権は、協会として、最大の、そして、最高の大会と位置付けており、今後とも、みんなでスナイプの活動を盛り上げていきたい。

2 協議事項（※下線項目は、2月理事会で協議）

①日本スナイプ協会 HP について

②クラスルール HP 掲載について

③2015全日本選手権（愛媛：新居浜）について

—愛媛県セーリング連盟 大槻氏から説明—

→確認事項 開催日程：2015年11月で開催を確認した。

→微風等のルール変更については、SCIRAに問い合わせの上、変更内容を決定する。

→エントリーフィーについては、大学生の参加が多いことも考慮し、各種補助金等を活用するなど、低く抑えられるよう検討をお願いしたい。

→レセプションの実施は、協会として、最高の、メイン大会となり、全国からの参加者の懇親を図る重要な場として位置付けられる。内容は開催地に任せる。

2015年レース予定

	全日本 Jr	全日本女子	全日本マスターズ
開催地	琵琶湖（同志社w）	蒲郡	蒲郡
日 程	2015. 3. 21-22	2015. 8. 8-9	2015. 8. 8-9

④2016全日本選手権について

各水域持ち割りで行ってきたが、今後どのようにしていくかを検討していく必要がある。

2016年は関西、2017年は関東で開催を予定しているが、福井から開催の打診を受けている。

全日本選手権と世界選手権等の選考レースの意味合いがあり、チャンピオンシップにふさわしい全日本、一方で、全国各地で開催する実業団（プレ国体）を普及や強化等と位置付けて、全日本の棲み分けを行っていったらどうか。

→次回2月の理事会で検討を行うこととする。

⑤その他

→次回全日本のレース公示に不成立時の取り扱い等について、記載を行う。

→ワールドマスターズでは、JPNがないまま参加したり、計測関係も含め各水域のフリーキャプテンの位置づけは重要になっているので、活性化のために頑張っても

らいたい。

■ 広報・普及から提案

- ① 協会HPにデコールとメンバー登録の件で問い合わせが多い。各水域でアナウンスをお願いしたい。
(FAQで掲載しているが、未確認のまま、メール送信するケースが多い)
- ② 協会としての情報発信の充実を図ってはどうか。Facebook などupすると3500人くらい見てくれている。もっと情報を出していくべき、広報として、全日本や各水域等、リンクして情報を充実、発信していきたいと考えている。
→目的やターゲットなどを明確にし、広報内容等 (HP・ルール) に必要な経費、内容を、次回2月の理事会で提案してもらいたい。

3 報告事項 (※下線項目は、2月理事会で報告)

- ① 計測委員会
- ② 2014 マスターズワールド
- ③ 2014 西半球選手権
- ④ 2015 ワールド、Jr ワールド：イタリア9月
- ⑤ 次期水域理事候補 (2016) 2015年6月までに推薦

4 その他

- ・ 理事長ビジョン (西村理事長)
各水域に共通することだが、メンバー登録、レース参加者の減少が報告されている。
どうすべきか、各水域メンバーでしっかりと考えてもらいたい。

— 3つの提案 —

- ① 体種目への復活
JSAFヘスナイプクラスの国体種目復活を訴えていきたい (まず文章にて)。
- ② ワールドチャンピオンの
SCIRAとして、ワールドチャンピオンの各種レース参加派遣への助成を行っている。今後、全日本への招待や強化合宿の開催など企画していきたい。
- ② 団体戦の創設
普及や懇親も含め、各水域や企業・大学・高校・自治体などのOB・現役、1チーム2艇による団体戦を企画していきたい。

2015年 各種レース予定 (参考)

	国体	プレ国体	インカレ	全日本対抗	備考
2015	和歌山	岩手	江の島	愛媛	
2016	岩手	愛媛	広島		ワールド予選
2017	愛媛	福井			
2018	福井	三重			ワールド予選

次回理事会は、2015年1月31日 (土)、2月1日 (日) で開催を予定。